

事業所名	グッドフェローズ株式会社
------	--------------

目標1 ソジエ(性の多様性)を正しく理解し、尊重する(全1項目)

✓	項目	内容	具体的な取組・添付資料等
✓	1	《研修の実施》 (a) すべての働く人が、明石市の「ソジトモ講座」を修了する。	全従業員に視聴してもらい、新規採用者に関しては、入社時の(GF大学)に動画視聴し、修了しています。
	(a)・(b) どちらかを選ぶ	(b) 働く人のうち、管理職や採用担当が明石市の「ソジトモ講座」を修了し、かつ、今後すべての働く人が修了できるよう、研修実施計画書を作成している。 (研修実施計画書の提出が必要です)	

目標2 働く人の環境を整える(全10項目)

✓	項目	内容	具体的な取組・添付資料等
✓	2-①	《アウティングの防止》 ソジハラのない職場環境を整えていることを働く人に公開し、カミングアウトの範囲を守り、アウティング(本人の同意なくソジエを暴露すること)の防止に努めている。	ソジハラ・アウティング防止規程を制定し、全従業員に周知している。(2026年2月～)
✓	2-②	《カスタマーハラスメントへの対応》 カスタマーハラスメント対策への取組姿勢を明らかにしており、その基本方針にソジハラの事項が含まれている。	HPにカスタマハラスメントへの対応を掲載している。
✓	2-③	《相談窓口の設置》 (a) 働く人に向けた、ソジエ(ソジハラを含む)に関する相談窓口を設置している。	社内報に明石にじいろ相談を記載している。
✓	(a)・(b) どちらかを選ぶ	(b) 働く人からのソジエに関する相談に対し、「明石にじいろ相談」を活用して課題解決を目指す姿勢である。	
✓	2-④	《通称使用等》 通称の使用が可能など、性別の扱いを、自認する性とする取り扱いをしている。	通称の使用、希望する性とする取り扱いをしている。
✓	2-⑤	《性別記載》 働く人が提出する書類に不要な性別記載欄を設けていない。または、「その他」「回答しない」等の男女以外の選択肢の配慮をしている。	働く人が提出する書類には不要な性別記載欄は設けていない。
✓	2-⑥	《施設・設備》 トイレや更衣室等の男女別の設備について、男女共用トイレやオールジェンダートイレ、または個室の更衣室など、男女の区別に違和感がある人も利用できるように配慮されている。	トイレや更衣室の男女別の設備について、男女共用またはオールジェンダーとしている。
✓	2-⑦	《福利厚生等》 性別適合手術等のための休暇や休職について、他の私傷病と同様の取り扱いをしている。または、休職や勤務形態への配慮等をしている。ホルモン治療の際の就業継続サポートを行っている。	性別適合手術、ホルモン治療等に係る休暇、休職、勤務形態の変更等についても、他の私傷病と同様の取

			り扱いとするように規定し、全従業員に周知している。(2026年2月～)
✓	2-⑧	《人事・採用》 エントリーシートに性別記載欄を設けていない。または、「その他」「回答しない」等の男女以外の選択肢の配慮をしている。	エントリーシート等性別の記載欄を設けてない。
✓	2-⑨	《服装に関すること》 制服の色やデザインが、顕著に男女に分けられていない。私服であっても男女にとらわれた規定になっていない。	制服は数種類のカラーバリエーションを採用しており、自身で選択できる。
✓	2-⑩	《福利厚生等／パートナーシップ・ファミリーシップ制度》 パートナーシップを形成している従業員に、配偶者やその親族に係る休暇や福利厚生制度を適用している。	当該従業員にも、配偶者及びその親族に準じて慶弔休暇制度を適用することを規定し、全従業員に周知している。(2026年2月～)
計 10			

目標3 まちや社会に向けた取組を行う（全8項目）

✓	項目	内容	具体的な取組・添付資料等
✓	3-①	《方針の公表》 企業、医療機関、教育機関等として、「どんなソジエの人も尊重する」方針を明らかにし、組織内の掲示板、ホームページ等で公表している。	ホームページであかしソジエトモ☆カンパニーであることを公表している。
✓	3-②	《受付・窓口における取組/応対の心得》 ・受付や窓口での呼び出しの際に、番号を呼ぶ、姓を呼ぶなど、フルネームを呼ばない工夫をしている。 ・フルネームを復唱する以外の方法で本人確認を行っている。 ・性別を限定する表現を見直す。	従業員同士でもジェンダーや年齢、立場、関係なく〇〇さんと呼ぶ。
✓	3-③	《受付・窓口における取組/多様な性を想定した書式》 ・申込用紙、アンケート等に不要な性別記載欄を設けていない、あるいは、「その他」「回答しない」等の男女以外の回答欄を設けている。 ・カップルや家族関係に対して、多様なカップルや家族を想定した記入欄や回答欄を設けている。	社内アンケート等性別記載欄は設けていない。
✓	3-④	《受付・窓口における取組/パートナーシップ・ファミリーシップ制度》 「明石市パートナーシップ・ファミリーシップ制度届出受理証明書」を提示された場合は、家族として対応することが周知されている。	社員に対して、制度の説明を実施し、DEIB チームから発信している。
✓	3-⑤	《設備》 顧客や来訪者が使用するトイレや更衣室について、男女共用トイレやオールジェンダートイレ、また個室の更衣室など、男女の区別に違和感がある人も利用できるように配慮している。	顧客や来訪者が使用するトイレも従業員が使用するトイレと同様にオールジェンダーになっている。
✓	3-⑥	《商品開発やサービス提供/ジェンダーにとらわれない》 ・男女の性別にとらわれない商品が開発されている。	男女の性別にとらわれない商品開発やサービス提供を

		・どんなソジューの人も尊重した商品開発やサービス提供がされている。	実施している。
✓	3-⑦	《商品開発やサービス提供/同性カップルや多様な家族》 配偶者やその家族向けの商品やサービスについて、同性カップルや多様な家族も対象にしている。	2026 年 6 月から商品販売 窓口で明石市の SOGIE 施 策に賛同している旨の P O P を設置している。
	3-⑧	《明石にじいろ基金への協力》 明石にじいろ基金へ寄附を行っている。	(2026 年 2 月から社内で にじいろ基金への募金を開 始。6 月からは商品販売窓 口においても募金開始)
計	7		

ご記入いただいた取組については市のホームページ等で公開させていただきます。(添付資料については公開しません)